

いしゃか NEWS

vol.12
January 29 2018

●発行:日本ボーイスカウト東京都連盟 日野第2団 ●編集者:中村俊郎 ●住所:東京都日野市程久保4-7-14 ●ホームページ:<https://www.hino2.tokyo/>

年末年始、冬のイベント特集!



皆さんはこの時期、道を歩くといろいろなサインを見て「もうすぐクリスマスだなあ」と感じると思います。例えばどんなサインがあるでしょう?クリスマスツリー、イルミネーション、サンタクロース、プレゼント、リース等々たくさんあります。でもこうしたサインがなくてもクリスマスは出来るのです。なぜでしょう。それはクリスマスとは本来イエス様の誕生日を祝うことだからです。

そこでちょっと考えてみてください。皆さんは誕生日の時お父さんやお母さんから、プレゼントをもらいますよね。でもクリスマスは誕生日を迎えたイエス様から、私たちがプレゼン

トをもらっています。あべこべですね。

神様は人となって私たちのところに来られる時、私たちひとりひとりのためにおみやげを持ってきてくれました。それは自分の命です。神様の命は、私たちへのプレゼントなのです。

すべてのことは無料で神様からいただいたことです。それに対して私たちも、時間・体力・能力を社会のために尽くしていくことが何より大事なことです。困っている人々の心の中に、イエス様が私たちの行動を通してプレゼントをあげる。これが本当のクリスマスの意味なのです。

また世の中はだんだん複雑で大変になってきています。それに対しイエ

ス様がお産まれになった馬小屋は、非常に単純(シンプル)です。その単純さを伝えていきましょう。それは神様のやさしさを伝えていることになるのです。

今年も残りわずかとなりましたが、良いクリスマスを迎えることができるよう、新しい年を豊かに送ることができるよう、またみんなと協力しながら、人生の新たな意味を下さいますよう、皆さんのために祈っております。

2017年12月17日クリスマス会にて

高幡教会 主任司祭
ロールド・ザビエル

スキーキャンプ感想文

今回のスキーキャンプは「一つの家族になろう」のテーマのもと、ビーバースカウト・カブスカウト・ボーイスカウト・ベンチャースカウトが隊の壁を取り払って一緒に共同生活を行う、大型キャンプとなりました。それぞれの感想文からスカウトたちの楽しかった思いが伝わってまいります。

ベンチャー隊

上田 晟生

今年で何回目になるか、もう数えていないですし、数えきれないですけど、今年もこのスキーキャンプに参加できてとても嬉しいです。おそらく来シーズンは大学受験の受験勉強でこのキャンプに参加することは難しいので、今年で一つの区切りをつけて、何か達成して、これからの一年につなげようというのが、僕の個人的なこのキャンプでの目標でした。

一日目、久しぶりのスキーでしたが、感覚がすぐにつかめました。大回りはいくらでもできるようになっていたの、次は小回りをマスターしたいなと思って、こぶに挑戦して見ましたが、なかなか上手く行きません。こぶをスムーズに下がっていく人を見ると簡単そう見えるのに、やってみると思っていたものとは違いました。結局最終日までこぶ攻略はできず、このままでは悔しいので今シーズン中にもう一回スキーに行きたいです。



ベンチャー隊

吉田 蓮

私は天の川銀河にある太陽系の第三惑星地球のユーラシア大陸に存在する

アジア州のうちの東に位置する東アジア（俗称、特定アジア。特ア）のさらに東（東経 123 度から東経 154 度）までの間に位置する日本国（俗称、極東）のボーイスカウト日本連盟に所属している東京連盟の傘下に存在する日野二団ベンチャー隊の活動で、同じく日本国に存在する本州の中部地方に存在する長野県の乗鞍に西暦 2018 年（平成 30 年）1 月 6 日（土曜日）から、西暦 2018 年（平成 30 年）1 月 8 日（月曜日）までの間、同じく日野二団ボーイスカウト隊、日野二団カブスカウト隊、日野二団ビーバースカウト隊とともに、日野二団ボーイスカウト隊が企画したプログラムである、スキーキャンプ（2泊3日）に参加しました。楽しかったです。



ベンチャー隊

森山 裕貴

自分が今回のスキーキャンプで学んだこととは、「責任感」と「まわりに目を向け行動すること」だと思います。自分は、このスキーキャンプにベンチャースカウトとして初めて参加しました。やっぱり、ボーイスカウトのときとは違い、別の視点から考えることが多くありました。ボーイスカウトのときは、いかに自分達が速く行動する

かということを念頭に置いて行動していたのに対し、自分より下の歳の子達のことを常に考えることが必要でした。まだまだ、そのことに関しては努力しなくてはならないと思います。また、自分が寝坊をしたせいで全体の予定が少し遅れるという事件がおこってしまったので、生活習慣も改善しなくてはならないと思いました。

そんなことよりも、またもやこのスキーキャンプで女子大生との出会いがありませんでした。次回はそれについても努力します。

ベンチャー隊

石塚 大和

私は団全体でのスキーキャンプに参加することは初めてでした。ボーイ隊だけで参加するよりも後輩のお世話が大変でした。12月29日から31日までプライベートでスキーをしにこだまを訪れました。その時よりも責任感を強く持って臨みました。初日は少しゆるんでいた部分があったことが、私の反省点です。

スキーの腕前に関しては、上達しているのかわからないところがありました。ベンチャー隊だけで再度スキーをする計画を立てようと思います。その時は山崎さんに教えてもらいたいです。ボーイ隊がスキーで滑っているところを見て、私にもあんな時期があったなと思いました。正直今回滑ったコースは少し物足りないです。鳥居尾根に行きたかったです。今日はゆっくり風呂に入って体を休めたいと思います。

ボーイ隊

石塚 愉吉

このキャンプで思ったことが二つある。

一つめは、みんなスキーが上達していることだ。ずっと後ろからみんなが滑っているのを見ていたが、よく曲がるようになったり、スキーの板をおさえていたり、びびって体重が後ろにかかっていたりしていなかった。スキーがうまくなるためのキャンプだから、目標が達成できたと思嬉しかった。

二つめは、全体的にコミュニケーションが少ないということである。今のボーイ隊は、穏やかな班員が多い。そのためか、返事をしない。何か思っても言葉で伝えない。声が聞こえない。そもそも話を聞いていないなど、会話によって相手に伝える能力が足りていないと感じた。ぜひこれは改ぜんしていきたいと思う。スキーキャンプによって見つかった他の課題を直して新入りをむかえたいと思う。



ボーイ隊

佐々木 知紘

僕たちは平成30年1月6日～8日、乗鞍スノーリゾートにスキーキャンプに行きました。僕はスキー自体は1回家族で行ったことがあるが、このスキーキャンプに参加するのは初めてだったので、少し不安でした。でも、この3日間でその不安は消えました。

1日目、僕は中級組として足ならしという形で少し滑った。僕はあまり慣れていなかったで、スピードがあまり出なかつたりで少し大変でした。そこで隊長から体重移動のコツのようなものを教わりました。それを実践すると、少し楽になりました。

2日目僕はボーイ隊でグループになってスキーレッスンを受けました。僕はそのレッスンでスキー板を並行に揃えてターンする方法を教わりました。やはり僕はここでも最初は体重移動が上手く出来ませんでした。でも、コーチに「斜面の下の方の板を押さえつける」「体を傾ける」などのことを教えてもらい、初めよりはマシになりました。レッスンの途中からコースに行きました。最後の方は、かもしかりフトに乗って中級以上専用の少し急な坂を滑りました。滑る前は怖かったけれど、滑ってみるとあまり怖さは感じなくなりました。そして何回かその坂を滑ってその日のレッスンは終了しました。僕はスキーが楽しく感じるようになりました。

3日目は、みんなで、かもしかりフトの坂を滑って行きました。3日目のときは2日目よりスムーズに滑れたと思います。1日目、2日目よりもスピードが出て来て、楽しかったです。

僕は今回のスキーキャンプでたくさんのことを学びました。今回の目標にした「スキー板を並行にしてターンをする」ということも達成できたのでよかったです。来年もまた参加したいと思いました。



ボーイ隊

金子 裕亮

2018(平成30)年1月6日～8日、新年早々にスキーキャンプはあった。

初日、今シーズンでは年末以来のスキー。年長からスキーを続けていた僕は上級に入り、ベンチャーの先輩と一緒に滑った。

僕が毎年家族で行っているスキー場

と違い、コースがたくさんあって、楽しく滑ることができた。

二日目、スクールに入り、インストラクターの方から技術を学んだ。

前日より傾斜の緩いコースを滑ったので、正直もっと滑りたかったが、仕方ないので帰って寝た。

三日目、最終日は思ったほど滑れず、もっと滑りたかったと思った。

最初、思うようにターンできず、調子が悪かったが、滑っているうちに戻ってきたのでよかったと思う。

昨年のスキーキャンプは休隊中で参加していなかったので、今年が初めてのスキーキャンプだった。スキー場はコースがたくさんあって楽しかったし、野営と違って舎営は楽でよかった。



ボーイ隊

中村 東馬

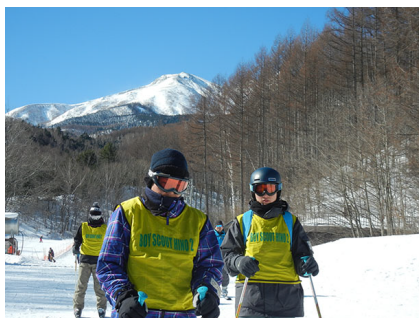
僕は、1月6日～1月8日の3日間、スキーキャンプに行った。去年もスキーキャンプに参加したので、これが2度目の参加となっている。

1日目は、慣らすということで最初に初級のコースを、次に中級のコースをすべった。最初にすべる時に、基を覚えているか心配だったが、大丈夫だった。

2日目は、スキースクールの先生と中級コースをすべった。先生から曲がるコツを教えてもらい、だいぶ曲がりやすくなった。

3日目は、上級コースをすべった。2日目に教わったことを活かし、転ぶことなくすべれた。

この3日間でだいぶ上達したと感じた。このコツを活かし、次のスキーに行くときもこのコツを活かしたい。



ボーイ隊

斎藤 海斗

スキーキャンプでいっぱいしたのが、ちょっと足をへんなほうこうにして、3日目のスキーができなかったのがうれしいです。

でも、たのしいスキーが2日もできたのでよかったです。そして、やどにとまれておんせんにもはいるんだから1日はなくってもちょっとはいいと思っています。

たのしかったのは、スキーですごくすべれて、まっすぐにやって、八のじにやってまがったりしないすべりかただからよかったですと思います。

らい年も行きたいなと思います。らい年はけがしないで3日やりたいです。でもころぶほうどうまくいくという

ことわざ?があるから、らい年はたのしいスキーをやりたいです。かもしかコースでいっぱい木があったところをこくふくして、もっとていねいにスキーをスピードをきゅうでもおとせるようにしたいです。



ボーイ隊

片山 優

スキーキャンプに行きました。スキーはこれで3回目でした。

1日目は初級と中級のコースを滑りました。リフトに乗った時、雪が鉄砲のように飛んできて痛かったです。中級のコースは、急しや面があり、足にけっこう力を入れないと曲がれないし、止まれませんでした。

2日目は、スキースクールの人に教えてもらい、中級と上級のコースを滑りました。中級は、1日目とはちがう別のコースで、けっこう急でゲレンデがせまかったです。天候は晴れて、滑りやすかったです。上級は、かなり急で、八の字ブレーキがききません。少しでも板を下側に平行にするとけっこう進むのでジグザグに下りました。転ばずにできたのが良かったです。

3日目は、2日目に行った上級コースから下の初級コースに向けて下りました。新雪があったので、ブレーキがききやすくて良かったけど、少し滑りにくかったです。あんまり滑れなかったけど、安全に滑れて良かったです。

今回のスキーキャンプで急しや面が滑れるようになったので、次スキーをやる時は上級に挑戦したいです。



カブ隊

近藤 淳成

スキーのかもしかコースのだんさがとてつもなく楽しかった。かもしかで転んだ。そして足がかなり痛くなりました。リフトにこしをやられた。

カブ隊

千葉 修士

1月6日のときは、スキー板を平行にしてすべれるようになったので、カモシカコースというかなり上のコースも簡単にすべれたので、ついもう一回「カモシカをもう一回すべりたい」と言ってしまいました。ビーバーが転んだときに、声をかけられたらよかったですなどと思った。

カブ隊

千葉 裕也

スキーで転んでしまった。でもリーダーにたすけてもらってスキーをどんどん楽しめた。かもしかコースですべるのがこわかったので、大きいターンをしないで小さいターンしかできなくてスピードを出しすぎてしまって、今度は足に重心をかけてすべります。



ビーバー隊

中濱 秀太

スキーキャンプはとても楽しかったです。

スキーキャンプでは、スキーがうまくなれたような気もしたし。あとごはんはすききらいが少しだけ直った気がしました。

スキーでうまく止まれるようになったけどみんなよりうまくないからリフトまでカブたいのたい長としか行ってません。スキーがうまくなって早くみんなにおいつきたいです。

この3日間スキーもうまくなったし、本とうに楽しかったです。



ビーバー隊

ささ木 ともり

スキー合しゅくに、いきました。雪がいっぱいふっていました。スキーじょうはすごくさむかったです。



ビーバー隊

でん田 み来

私がスキーキャンプで楽しかったとがみつっあります。

いちばんたのしかったのがかもしかコースにいったことです。なんでかという、かもしかコースはいちばんきゅうでおもしろかったです。

にばんめにたのしかったのが、ゆめのだいらコースです。

ゆめのだいらコースはきゅうなところがあったり、ちょっとかんたんなところがあつたのしかったです。

さんばんめにたのしかったのがやまぼうしコースです。

やまぼうしコースは、さいしょがきゅうでまんなからへんから、やまみたいになっているからたのしかったです。

スキーキャンプにいったとてもたのしかったからといってよかつたなどおもいました。



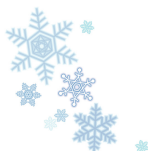
ビーバー隊

しばた のい

スキーはあまりうまくなかつたけどうまかつたとおもいます。こんどまたスキーキャンプに行けるきかいがあつたらぜひ行きたいです。

かぞくや友だちと行くときもスキーをれんしゅうしてこんど来たときにはたぶんもつとうまかつてるとおもいます。

スキースクールの先生がすごくやさしくてスキースクールでのれんしゅうがすごくわかりやすかつたです。



ビーバー隊

小林 欣一

今のりくらにいます。のりくらではスキーとかまくらを作つたり、すべつたりする予定でしたが時間がなくてかまくらは中止になってしまいました。

スキーは3日間全日やりました。スキーとスキーぐつはレンタルでしたが他のふくなどは自持しました。中級以上のコースにいきました。

「ハ」のじがきかなくころんでしまいました。

いっしょの部やにはたいちょう、リーダー1人と2人他にたいいんがいました。

たいちょうがおやつやポテトフライをおごつてくれました。

ビーバーたいだけではなくカブたいやボーイたいなどベンチャーたいといっしょに行きました。

集合場しょとかいさん場しょは同じたかはたふどうえきでした。楽しかつたです。



活動

かつどうだより

便り

クリスマス会

2017年12月17日にボーイスカウト日野第2団とガールスカウト東京第77団のクリスマス会を行いました。

テーマは「天使のひかりをあつめ神の誕生を祝おう」です。

私たちは、イエス様がお生まれになったベツレヘムへの旅をします。旅の途中には色々な冒険がありました。山から滑車を使って下りたり。ロープの上を歩いたり。目が見えないところを、縄を頼りに道なき道を歩いたりしました。その冒険を乗り越えるたびに、私たちの希望の印「ひかり」を頂きました。

そしてたどり着いたのが、イエス様がお生まれになった、ベツレヘムの馬小屋です。



待ちに待った救い主の誕生です。「ひかり」のように輝く私たちの希望である方の誕生です。喜びと感謝の時です。

私たちの活動も、誰かの助けがあって安全で楽しい活動ができています。自然も自分たちで作ったものではありません。友達がいるから、余計に楽しくなります。

一年の終わりに、そして一年の初めに、「ありがとう」の言葉を心から感じられる時を皆と一緒に体験できたことを「ありがとう」。

クリスマスはまた、家族の誕生でもあります。ボーイスカウトもガールスカウトも子供も大人も皆家族です。新しい年も皆で力を合わせて、楽しい時も厳しい時も一緒に過ごしていきましょう。



新年事始めのお餅つき

平成30年1月14日、新年恒例であるGS東京77団との合同餅つき会が開催されました。今年も横田基地ガールスカウトの皆さんが参加してくださり、賑やかな催しとなりました。

子供たちは、お餅つきを体験したり、縄跳びやコマ回し、羽根つきなどの正月遊びを一緒に行ったり、楽しい時間を過ごしました。つきたてのお餅には長い列ができ、あんこ、きな粉、磯辺、大根おろし、ごま、納豆といった定番の味に、子供たちに人気のカラムーチョ味、そして新作チートス味も加わり、みんな笑顔でたいへん美味しく頂きました。お忙しいところからご準備いただいた団委員の方々、お手伝いいただいた保護者の方々、関係者のみなさまに感謝申し上げます。

